



サジタリウス

# Sagittarius

## 被ばく線量管理システム

### × 線線量情報をあらゆるインターフェイスで取得して 線量管理および運用ができるシステム



線量詳細画面



被ばく線量レポート



エクセル統計出力

Sagittarius(サジタリウス)は放射線のX線の線量情報を全て記録でき、あらゆる視点で管理をサポートします。日々の業務の中で機器視点でのリスト機能から、患者毎の被ばく線量予想、また担当技師ごとのリストまで広い範囲をサポートします。また既存のRISと連動でき検査進捗と並行で照射記録およびアラート表示まで行え、業務と管理の両面からサポートできます。

### ① 検査リスト画面

期間指定でオーダ単位の線量情報を表示する基本リスト画面です。検査機器ごとのタブ保存が可能です。各検査オーダの行をダブルクリックで、線量詳細画面が起動します。



### ② 線量詳細画面

総DLP、最大CTDIvolの値を表示。診断参考レベルを超過した場合赤文字表示。また、詳細情報は画面下部に表示します。修正ボタン押下により編集可能となり、編集箇所は赤文字に変わります。

### ③ 患者線量管理画面と機器別分析画面

患者ごとの過去の被ばく履歴を確認できます。上段が過去検査オーダ履歴リストで、オーダを選択するとそのオーダの照射情報の詳細が下段に表示されます。また、機器別分析画面では、プロトコル(検査項目)や担当者、依頼科、期間などの任意の条件で線量情報統計(最大・平均・最小・診断参考レベル)を表示し、線量の最適化をサポートします。

